

小豆島芸術家村
小豆島アーティスト・イン・レジデンス（小豆島A I R）2011/autumn
招へい芸術家募集要項

I 概要

小豆島アーティスト・イン・レジデンス2011（小豆島A I R）は、若手芸術家の創作活動を支援するとともに、地域の人々との交流を通じて、文化芸術による地域の活性化を目的としたプログラムです。芸術家は滞在中、地域の文化、環境などからアイディアを得て、創作活動を行い、新たな作品を制作していきます。また、芸術家には、創作活動とともに、その成果発表や地域との交流プログラムなどを積極的に行ってもらいます。

II 招へい期間

○2011年9月1日（木）から3ヶ月以上4ヶ月未満の期間
原則として、上記期間ですが、招へい期間（以下「期間」という。）の変更は協議の上、決定します。

III 募集人員

○3名

IV 応募資格

応募者は以下の条件を充たすものとします。

1. 現代美術などの美術の分野で活動する原則18歳以上40歳未満の者で、高等学校生、大学生、専門学校生でない者。
なお、大学院生、研究生など教育機関に在籍する者は、担当教官の応募承認を得た者。
2. 日本人又は期間中、日本に在留する資格を有する者
3. 自動車の運転ができること。（要普通運転免許、生活する上で車が必要。）
4. 日本語での日常会話ができること。

V 応募条件

1. 期間中は、原則としてレジデンスに滞在すること。なお、創作活動に伴う調査等のためスタジオを一定期間離れる場合には、事前に主催者と協議すること。
2. 期間中、1点以上の作品を制作し、成果発表会に参加すること。
原則として、招へい芸術家は、成果発表会終了後、作品を自身で撤去しなければなりません。作品を持ち帰る際の梱包は、招へい芸術家自身で行ってください。輸送費用は、招へい芸術家の自己負担とします。ただし、主催者、または招へい芸術家が、作品の保存を希望する場合には、両者にて協議を行うものとします。
3. 期間中、ワークショップ、地域交流プログラムなど主催者が実施するプログラムに参加すること。
4. 他の芸術家や地域住民と良好な関係をもって交流ができること。
5. レジデンスプログラムの広報活動に協力すること。
 - ・マスコミの取材
 - ・主催者が記録した写真、映像等の著作権、及び公益に資する広報宣伝のためにそれらを使用する権利は主催者に帰属するものとします。また、主催者及び主催者の了承を受けた者は、これらをすべて無償で利用できるものとします。
6. プログラム終了時に活動実績報告書を提出すること。また、その後の活動内容（概ね1年後）を求めるので、それに応じること。

VI 支援内容

1. 交通費：実費（往復）
 - ・国内の居住地の最寄駅からレジデンスまでの往復交通費を支給します。

2. 住居

- ・期間中、レジデンス内宿泊施設を無償で貸与します。なお、光熱水費、通信費は自己負担です。

3. スタジオ

- ・旧小学校の1教室をスタジオとして無償で提供します。

4. 生活費及び創作活動費

- ・生活費は、月額10万円（税込）とし、滞在日数に応じ支給します。（使用明細等の実績報告不要）
- ・創作活動費として月額10万円（税込）を上限に、支出計画に基づき支給し、実績（使用明細）により清算します。

5. 自動車

- ・滞在中の移動手段として自動車を貸与します。（ガソリン代は自己負担。）

6. 保険

招へい芸術家には傷害保険（死亡時2千5百万円、入院1万円、通院5千円等）に主催者において加入します。既往症、慢性病、歯科診療は対象外とします。

VII 応募方法

- 別記応募用紙（同じ様式で作成したものでも可）にすべての必要事項を記入してください。
- CV（作家履歴）と、ポートフォリオを添付してください。（詳しくは「応募用紙」に記載しています。）
- 自作についての新聞や批評誌があれば添付してください。
- 他のレジデンス事業に参加したことがある者は、実績内容を必ず添付してください。
- ※応募資料の返却のご希望には一切応じることはできませんので、ご了承ください。
- ※応募用紙、資料に不備や虚偽の記載がある場合は、応募を受け付けません。
- ※個人情報の取扱い：応募いただいた内容は、レジデンス事業以外の目的には使用いたしません。
- ※応募用紙等は、香川県ホームページ（<http://www.pref.kagawa.jp/>）の「くらしの情報」－「県からのお知らせ」－「募集」からダウンロードすることができます。
- ※小豆島と栗島の2つの芸術家村を同時に募集していますので、その希望を記入してください。

VIII 応募締切

- 2011年6月30日（木）【必着】で、応募用紙、ポートフォリオ等各1部提出してください。
- この期日を過ぎて到着した応募は受付しません。

IX 決定時期

- 2011年8月中旬
- 提出された資料をもとに、選考委員会によって第1次選考（書類選考）を行います。
- 第1次選考通過者を対象に、選考委員会において面接を含む第2次審査を行い、招へいする候補者を選定し、本人に決定通知を行います。
- 第2次審査 日程：2011年8月上旬予定
- 場所：小豆島芸術家村（現地）
- ※希望者には、面接日の前日に栗島芸術家村の視察を行います。
- なお、面接当日の交通費は自己負担となります。

X 応募・問合せ先

- 小豆島芸術家村実行委員会
- 事務局：香川県政策部文化振興課
- 〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10 香川県政策部文化振興課内
- 小豆島芸術家村実行委員会事務局
- TEL：087-832-3785（ダイヤルイン） FAX：087-806-0234
- E-mail：bunka@pref.kagawa.lg.jp

参考 施設概要

1. 所在地 香川県小豆郡小豆島町三都地区
2. 周辺環境 瀬戸内海に浮かぶ小豆島の半島にあり、山と海が近く、のどかで時間がゆったりと流れています。
3. 施設
 - スタジオ 旧三都小学校の1教室（約45㎡～60㎡）2階建ての2階部分
隣接のグラウンド（旧三都小学校）の一部が利用可能。（要協議）
設備 スタジオには、大型の工作機械などはありませんので、制作に必要な特殊な工具等は各自持参してください。
エアコンはありません。
 - 宿舎（平屋） Aタイプ 2間（宿泊室約35㎡とフリースペース約37㎡）
Bタイプ 2間（宿泊室約35㎡とフリースペース約56㎡）
Cタイプ 旧教員住宅（約30㎡）※レジデンスから徒歩2分
設備 各タイプとも、下記の設備を備え付ける予定です。
（バス、トイレ、流し台、ガスコンロ、エアコン、インターネット回線、カラープリンター、洗濯機、冷蔵庫、寝具一式、テーブル、収納ラックなど生活に必要な設備）
※滞在中の食事は、キッチンでの自炊等になります。レジデンス内にレストランはありません。
（貸与するスタジオ・宿舎のタイプは、主催者において決定します。）
 - 買い物 車で15分程度で、日常生活に必要なものは入手可能です。

※小豆島の情報 URL : [http:// www.town.shodoshima.lg.jp/](http://www.town.shodoshima.lg.jp/) をご覧ください。

【スタジオ概観等】



【スタジオ入口】

外扉：高さ220cm×幅230cm（両開き状態で）

内扉：高さ220cm×幅230cm

スタジオ窓



窓 高さ 180 c m × 幅 150 c m
高さ 180 c m × 幅 160 c m
高さ 180 c m × 幅 160 c m

スタジオ内部



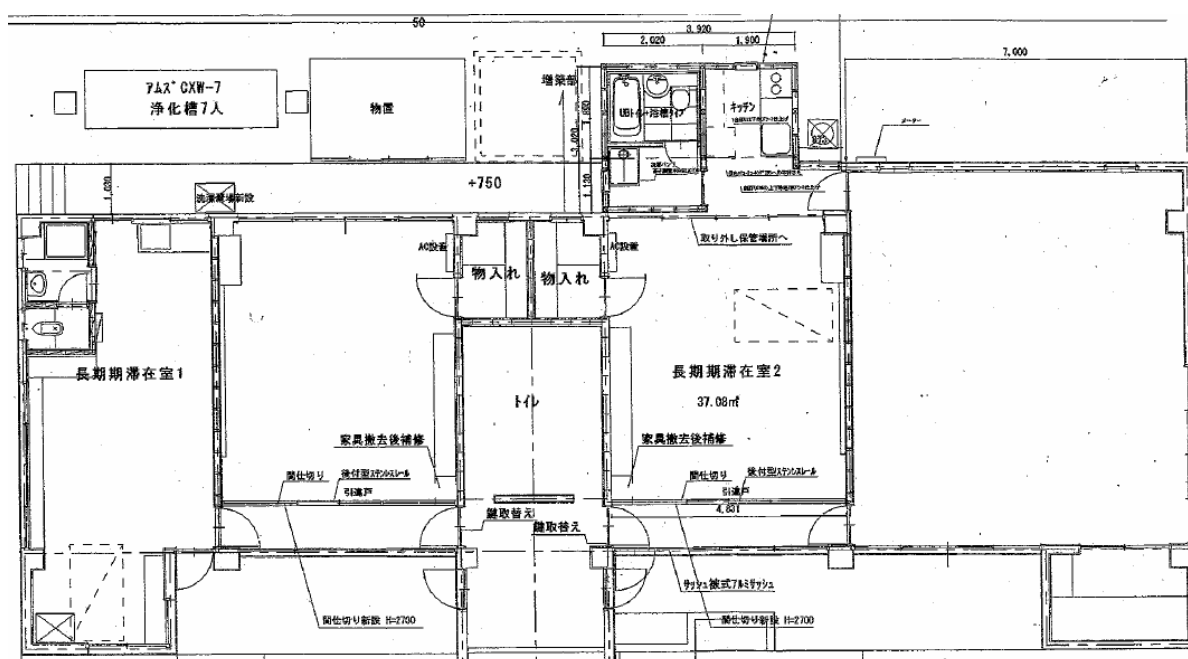
(スタジオの入口 : 高さ 180 c m × 幅 177 c m)

【宿舎】

概観（Aタイプ・Bタイプ）



平面図



概観（Cタイプ）





次回公募のお知らせ

小豆島アーティスト・イン・レジデンス（小豆島AIR）2012/springの募集を、2011年11月上旬頃に行う予定です。招へい期間は、2012年4月1日（日）から3ヶ月以上4ヶ月未満の期間です。

募集内容の詳細が決まり次第、香川県ホームページに掲載します。